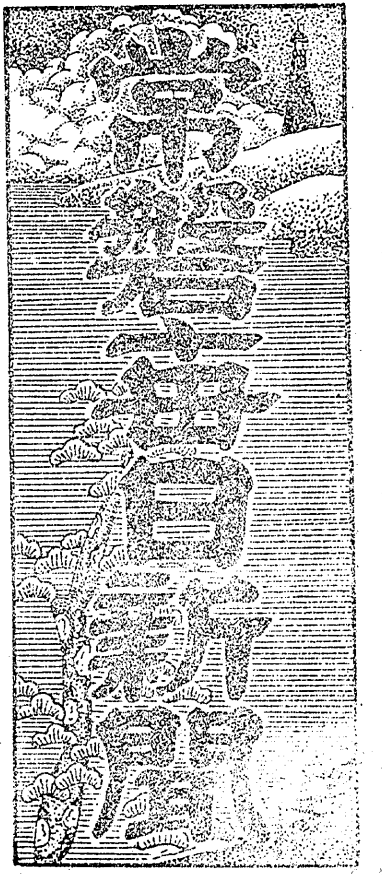


【刊夕】日三十二月二十



原五段郵錢十五月一 錢貳金部一 價
 錢十五行一 語字三十號五 料告廣
 治 文 崎 川 人 刷 印 人 刷 編 行 發
 五三町崎長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社合式株刷印日每警常 所刷印

『火耀短歌』編輯者としての立場から

白木英尾

近頃「火耀短歌」に對して種々御高評に屢々あづかる。贊否何れにせよ反響のある事は無意義でない。然し私は其らに對して一々答辯をしないつもりである。何故なら私達は議論よりも創作の時代だ。生み出された作品に就いて検討して欲しい。が、そんなものは歌でないといふやうな人々は、どうか視野の圏外に私達の歌を置いて戴きたい。私達は只漸次に浸潤して行くであらう、徐々に進展して行くであらう。

わたし自身はこの欄を設けてから何一つわたし達の歌に關して書いてゐない。然しわたしは作品それ自身がわたしたちの進むべき道を明示してゐると思ふ。歌は議論よりも作品なのだ。何か言ひたい人はもちろしめてゐないで先づ自作の歌を示してから議論して貰ひたい。そうすればお互ひに余計な時間を費やさないうで済む。只、論中に最大級の形容詞を振廻したり急造用語を羅列したりされると議論としては甚だ賑やかで乃至は滑稽であるが、同時に讀者を混乱に導く嫌ひがある。

計な時間を費やさないうで済む。只、論中に最大級の形容詞を振廻したり急造用語を羅列したりされると議論としては甚だ賑やかで乃至は滑稽であるが、同時に讀者を混乱に導く嫌ひがある。

現代語に對する認識の不足があるかと思ふと短歌に對する理念の喪失がある。これではお相手するのにチト迷惑だ。論者に相當の敬意を表するに痛く躊躇ひよさせられる。どうか自分の議論に對して愛を感じて欲しい。そうでないと讀者に紹介出来ないのである。わたしに不利益なために載せないもの、如く或はその反對の場合も同様に誤解される向き

今年に於ける本欄は今日が最後である。今まで御投稿下さった諸君の全部は載せ得ないでしまつた。只毎回進歩してゆく跡をわたしたちだけで見せてゐたのだが之は掲載された歌と比較して勉強して貰ひたい。わたしは今意外の反響を呼んだ事に驚いてゐる、感謝してゐる。纏てわたしたちが打つて一丸となつた時、そこに大きな團結が生成されるだらうと思ふ。わたしは今年を名付けて自由律短歌の萌芽時代とするとして今日から明日への飛躍を自ら期待してゐる。

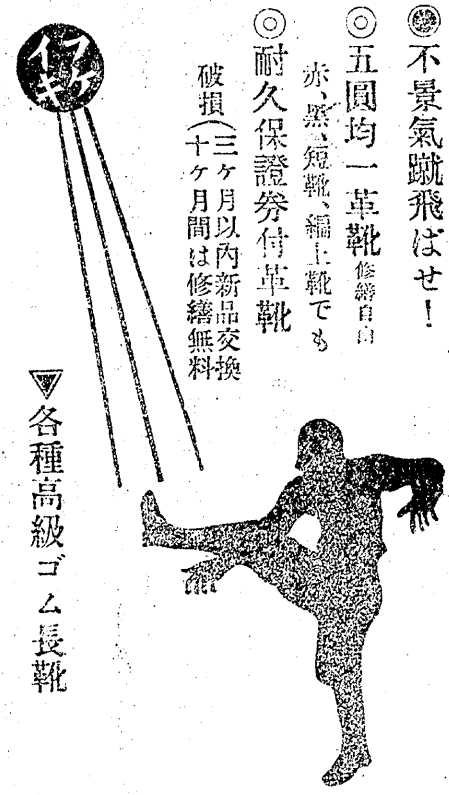
火耀短歌

官製はかき一葉三首
 あて名は本社文藝部
 次回締切一月三日

じろじろ、ろうそくがもえる！背後に、死んだ戀人のけはひ！
 志 来 眞 樹
 七度を越えた水銀のいろのあざやかさ、六度八分と表にはしるす
 岡 田 綾 子
 ほこりのついたサイダーの空壇！いつまである氣かとすかしてみる
 渡 邊 喜 美
 黨争に、疲れきつた村人と、對坐してゐて、まことにあぢきなく
 白 木 英 尾

柁壽司の
 煮おでんと
 御料理で
 是非一杯召上れ
 (縮の種類は常に色々)
 (取揃へてあります)
 電六七九番
 出前迅速

不景氣蹴飛ばせ！
 ◎五圓均一革靴 修繕自白
 赤、黒、短靴、編上靴でも
 ◎耐久保證券付革靴
 破損(三ヶ月以内新品交換
 破損(十ヶ月間は修繕無料)



各種高級ゴム長靴
 目丁四平
 店靴地菊
 (内ルビモトルマ)

■謝恩福引大賣出し
 期間 (自十二月二十四日) 五日間
 (至十二月二十八日)
 店舗改築記念として平素の御愛顧に報い度く奉仕的福引大賣出しいたします
 新年るはがき、カレンダー、文字ハガキ、クリスマスカード、かるた、トランプ
 各種例年の通り豊富に取揃へました

| 特等 | 一等 | 二等 | 三等 | 四等 | 五等 |
|------------|-------|-----------|----------------|---------|-------------|
| ラケット又ハ額縁一ヶ | 萬年筆一本 | ひらかなかるた一組 | 布製又ハセルロイド製筆入一ヶ | 極厚ノート一冊 | 木製筆入又ハ雑記帳一ヶ |
| 三本 | 十本 | 三十本 | 二百本 | 五百本 | 殘全部 |

賞品
 總數二千本……一本も空籤なし
 ▽金壹圓以上御買上の御客様に抽籤券一枚呈上
 (書籍雑誌は組合の規定に従ひます)
 平町四丁目
 マルトモ柴田書店
 電話二三四番 五九七番

病中に付年末年始欠禮申上候
 高岡唯一郎

花環 蓮華
 造花
 新らしく
 町川新平橋
 屋本
 番三六一話電

進呈
 佛教書籍佛畫佛像佛具目錄
 (創刊十年) 日本佛教新聞社
 東京神田今川路
 遠近男女
 副業内職
 ハガキ御申込次第材料送る
 東京神田 日本佛教新聞社

萬病靈藥……痛みならすぐ取れる
 論より證據
 弘法大師
 御相傳の
 藥草灸
 詳細説明書御申込次第
 代進呈
 定價 大形一組四十回分 壹圓六十錢
 中形一組二十回分 前金八十錢
 小形一組十回分 前金四十錢
 (代引謝絶) 東京神田今川路 振替東京五九三四五 日本佛教新聞社

收支差引き

僅か二十銭

四貫匁俵で十俵の収益

木炭生産費の問題

石城、又は、相馬の濱通り
三郡にある製炭業者は需要
期に入り活況を呈してゐる
が專業製炭業者約一千軒は
長らく採算不調から今尙生
活難甚しく是がため折角の
註文に接しても材料代の不
拂ひから生産難に行惱み歳
末の好機を取逃がす者が多
いので組合支部長間に善後
策が問題となつて来た、現
在の製炭業者の生産費は四
貫匁十俵に對し

燒き賃二圓五十銭、木代
一圓二十銭、組合検査手
數料十銭、同商標料二十
銭、隅田渡し運賃九十銭
俵裝料四十銭、合計五圓
三十銭
を要し是が賣價は辛うじて
五圓五十銭が得られる現状
で收支差引き僅か二十銭の
収益であるが更に一日の生
産能力を見ると大體一家平
均四釜を持ち是が總釜入高
は百四十俵であつて約十日
間に製炭仕上りをみる譯で
日割りにすると一家を挙げ
て十六俵三十錢強の収入狀
態を示してゐる

淺野翁銅像

建設寄附募集

石城郡内郷村磐城炭礦では
過般故淺野翁の記念銅像を

鑛區試掘

申請が増加

常磐地方の炭礦は需要期を
控へた平稅務署への鑛區試
掘申請が増加
夏井三ヶ町村聯合馬耕競犁
會は二十五日午前九時から
夏井村小學校前で行ふ筈で
ある

回顧一年

磐陽のテニスマンは 如何に活躍した乎 (寄稿)

(中)

四つ男生

誰か何といはうと吾が磐
陽庭球界の先輩は先づ大内
松本、志賀の三君を挙げね
ばならない。大内君が東北
庭球大會に孤軍よく決勝戦
まで頑張つて仙臺其の他の
強者を仙臺に喰ひ止め又平
OBの大將として目立に遠
征しかれ等のベストメンを
總ナメにしたあの武者振り
は思ひ出しても氣持がよ
い。松本君が中央大學の大
將として又大崎クラブの團
將として一流のプレイヤー
たる事はあまり知られて
る事實であつて磐陽の地に
トランプ打ちを輸入したのも

掘權登録申請がメッキリと
増加した、十一月以降のも
の、みで神奈川縣鎌倉町敷
江合名會社の下小川、大野
村地内六十萬七千七百坪、入
山炭礦の豊間村地内百萬坪
磐城炭礦勿來町錦村地内六
十七萬三千九百坪、宮城縣
桃生郡前谷地村齊藤株式會
社山田村地内四十萬二千五
百坪、古河炭礦の赤井村地
内二十二萬五千三百坪増區申
請等、二三年間かつて見
ない激増ぶりである

馬耕競牽會

夏井三ヶ町村聯合馬耕競犁
會は二十五日午前九時から
夏井村小學校前で行ふ筈で
ある

安房の海邊を汽 車の旅して

安房の海邊小春日うけて
破れ寺の垣根のもとに金
蓋花咲く
おちこちに花鳥を鑑ぐ乙
女見えて安房の海邊の小
春日うらら、
房州館山にて

根本毅一

が殘響を死守しよく後進を
指導誘掖して今日に至り赫
々たる成績を見るの土臺を
造り上げたのは見逃せない
功績であらねばならぬ。俄
然本年初頭の平俱樂部主將
鴻池、奥津組の目立に於け
る奮戦や平の關東北大會に
於ける奮闘は一人として其
の實力を認めない者無く鴻
池の目覺しい技術の急進と
奥津のコート一パイにカッ
ーする其の守備の宏大且健
實さは實に東北ビカ一と稱
するを得るものであつた。
惜しむべし鴻池君が仙臺の
專賣局に奉職するの結果平
俱樂部は一時寂涼を極めた
が根本、堀、の協力によつ

る。彼の高月俱樂部の廣漱
前澤が若冠よく實業俱樂部
をして顔いろならしめた
のや根本、奥津組が目立の
關東第一大會に優勝して
大銀カップに不朽の名を刻
したのを前提として諸スタ
ーが培はれて行つたのであ
る。財界深刻な不況はスポ
ーツ界にと訪れて幾多有力
な俱樂部が或は解散し或は
衰へ舊のやうな力のあるゲ
ームが數多くは無かつたが
其でも根本、奥津、堀など

むき小鳥

鳥肉

電話二二八六番へ
時節がら御客様のお望みに
添ふ様御勤め致します

鳥肉

電話二二八六番へ
時節がら御客様のお望みに
添ふ様御勤め致します

電話二二八六番へ
時節がら御客様のお望みに
添ふ様御勤め致します



六三四電通場車停目町四町平

正札堂

例の……ソレ

ヨウ！モーター！
い、服を求めたね
断然三〇年型だよ
いやコレカネ

お壽司の御用は、

五七五番へ

平三玉壽司

廣告

貸餅は平製菓會社へ

例年の通りお正月の貸餅御供を取扱
へ致します

◆本年は不況の折柄特に壹升金五錢に
て御注文御引受け量目を正確市内無
料配達致します

◆何卒多少に不拘御用命は

電話二六〇番へ御注文下さい

福島縣平町字小太郎町貳拾壹番地

平製菓株式會社

電話三六〇番(電略タカ)

好樂の士よ來れ!!! 好機を逸し給ふな

世界的
テナー 青木兒氏大獨唱會

十二月廿四日 會費卅錢 平陽女學校
午後六時より

小松幹夫氏が デバで殺さる

金銭貸借問題から 昨夜龍田村の椿事

双葉郡龍田村議員小松幹夫氏(五)は昨夜九時四十分頃自宅に於て訪問客元郵便局長猪狩傳氏(三)とビールを飲みながら對談中激論となり逆上した猪狩元局長は矢庭に匿し持つた出刃包丁を以つて一撃のもとに小松氏の左肺を深く突き刺した、小松氏は其出刃を引抜き猪狩氏に傷を負せ其儘絶命、家中大騒ぎとなり猪狩氏は其場から駐在所に自首した、平検事局からは三笠検事が書記を随へ午前十一時十八分平驛發で現場に臨検した、原因は猪狩氏が土地抵當にて小松氏から借財があり其の話しのもつれからの如く傳へられてゐる。

千手觀音像 國寶指定か

石城郡山田村大字井上字法田法田寺境内觀音堂に安置の千手觀音像は今より千年前の弘仁年間の作として國寶指定の價値十分な處から八代本縣囑託は再參同地に出張詳細調査中にある同佛体は素木作り高さ一丈六尺の大立像である

郷土讀本 石城第四區で

石城郡四倉町小學校外八校から成る第四區では各校聯合教育主任が分擔して郷土讀本の編纂中であるが原稿はほゞ成つて來る二十八日第三回委員會を大野第一小學校内に開きこれをまとめ校正方元本縣師範學校教諭

不潔を一變 四倉衛生組合の實績あがる

石城郡四倉町では去る十月衛生組合を設立し全町を十區に分ち毎月一回以上各下水の汚水の疏通をよくし塵等の始末を完全にし便所のごれたる所にはそれ／＼消毒又は掃除を充分にし各組長等よく實施事項の勵行に努めてゐる爲め從來

小學校卒業生の 八割は就職希望

豫想外の世智辛さを見せては高等學校以上の入學者は勿論
申學校で すらだんだん少くなつて來たといふ事は、とりも直さず不景氣の生んだ皮肉な現象といはなければならぬ、ところが來年の三月に平第一校の高等科を卒業する児童に對して卒業後の希望を調査したところ、その八割までは就職希望で上級學校へ進ま

青木兒氏 獨唱會

平陽女學校の荒教諭主宰する兒童の藝術研究會主催に依つて廿四日午後六時から同校講堂に青木兒氏の獨唱會を開く由であるが同氏は音樂學校在學中三浦環女士と共に聲樂會の双壁と稱せられ畏くも御前獨唱の光榮を擔つたテナーである

採炭中慘死 福島炭礦で

石城郡赤井村福島炭坑第二坑内に二十二日午後一時頃落盤あり採炭中の坑夫河井辰之助(三)は壓死した

分賦金督促 養蠶組合で

石城郡養蠶組合聯合會の經費分賦金は養蠶家の財政ひつ迫から約三千百圓の未納入になつてをり聯合會では專業遂行上支障を來してゐるので廿二日各町村養蠶組合に督促をなした

豆相義捐金 平鐵道音樂部から

過般の平鐵道音樂部主催豆相震災義捐金募奏音樂演奏

明日の天気

廿四日
今夜は北西の風晴れたり曇つたり小雪模様明日は北西の風晴れ

- 前七、〇〇 ラデオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 料理献立「椎茶甘煮」朴澤松樹學校後
- 表
- 前一〇、三〇 家庭講座「年中行事としてのクリスマス」植村環
- 正午 時報
- 後〇、〇五 連續講談「小堀騷動」第三席 桃川若燕
- 後〇、四〇 ニュース

豊岡村で 古墳を發掘

人骨と古刀や管玉數十個を

相馬たより

奉任官を以て待遇せられたる中村第二校長蒞宿諭氏を祝して左の四句を各四人にて寄せられた即ち
□此坂は稻荷に近し道しる
□冬晴や鷹の舞ふなる域下町
□雪ふりて緑いやます峯の松

文藝募集

鈴木茂氏は昨二十日午後三時半着任された若手にして切れさうな人だと路傍の評
▲中村町正西寺は思想善導のため報恩講を廿二日より廿八日迄開講名師井上弘彰師を招じたが例年に徴し今年は七八百人聴講の豫定にして廿七日は中村製糸場東西二工場女工及處女會員一回午後七時參集する由

女子放送合唱團 金の鈴

後七、四〇 童話劇「クリスマス」テキズト六ペー
後八、一〇 ギャイオリン獨奏「ハンガリーの民謡」高玉枝
後八、三〇 お話「クリスマスとサンタ爺や」テキスト一ハページ 長谷川初音
後九、〇〇 小さいラデオドラマ「サンタのお爺さん」川口達其他
後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項



東京 橋場射撃

(米田安政著)

高橋の死後(其一五) 米田橋の袂の細い河津地には...



安政と金太は行き過ぎ、中を覗いて見ると、ドン詰りの手摺りの側で、片肌脱ぎになり...

丸昌

緊縮時代 實質本位 薄利多賣... 尖端宴會 半圓會 圓會...

耳鼻咽喉科専門

場所 舊診療所裏通り

合津醫院

平町仲田町 電話五五九

正確メガネ 無料検眼 各眼科院御用... 根本時計店

鐵道省御用

金光堂時計店

一九五

江戸前 季節小宴會 鳥料理 かに焼

魚 榮 平館隣り 電四二四番

印刷物の御用命は總て 常警日印刷株式會社

寫る!

素的によく寫る 益々評判なる

タツタ一圓の富士カメラ

クリスマスプレゼントに! お正月のお楽しみ!

富士カメラ

懸賞寫眞募集

- 一、富士カメラ使用の寫眞に限る事
一、寫眞は風景人物其他隨意の事
一、寫眞は必ず台紙へ貼付け裏面へ住所氏名明記し原板添付の事

賞品

- 一等 家庭用歐文タイプライター三名
二等 富士カメラ携帯用サツク 十名
三等 富士寫眞ブック 二十名

主催 いづみや玩具店 後援 常警毎日新聞社